

特集

創業の夢、かなえませんか

市の創業支援制度を活用して、
平成 28 年に「お菓子のちあん」
を創業した千北慎一さん

松浦市の創業支援制度

「思い切って創業しよう」「そろそろ独立するためお店を出そう」など、色々な思いや目標を持って、松浦市で働いている人も多いのではないのでしょうか。

本市では、地域の発展を目指し、地元企業の支援とともに、これから創業を目指す人たちを後押しするため、商工会議所や商工会、金融機関と連携した事業を平成 27 年度から実施しています。

この事業を活用して、これまでに本市では飲食店やサービス業、小売業、水産業など約 40 人が創業し、店舗や事業所を構えて活躍しています。

今月号では、創業支援の内容及び、支援制度を活用して創業を目指す人たちを紹介します。



**特定創業支援事業認定で
優遇制度あり**

【認定申請の資格要件】

- 基礎コースを4回以上受講
(個別相談でカバー可能)
- 創業計画書の作成、審査

松浦創業塾 (商工会議所、商工会)

内容:①基礎コース(5回)②個別相談(2回)
経営基礎知識(経営・財務・人材育成・販路開拓)
を習得することにより、特定創業支援事業認定
の申請をする資格を得ることができます。
例年夏から秋にかけて開催しています。

**ビジネスプランコンテストで
加点あり**

【加点要件】

- 基礎コースを4回以上受講
(個別相談でカバー可能)

特定創業支援事業認定 (市)

メリット

- ・日本政策金融公庫新規開業資金の貸金利率の引き下げ
- ・松浦市特定創業奨励制度の対象(10万円分の地域振興券)
- ・創業家賃補助金、創業準備費補助金の対象等

**創業
支援**

ビジネスプランコンテスト (市)

応募期間がありますのでご確認ください。

- 【賞金】最優秀賞(10万円)**
※第2創業は対象外
 優秀賞(5万円)
 奨励賞(3万円)

※第2創業…
すでに事業を営んでいるお店や会社で、事業者が新たに事業を立ち上げたり、業態を転換したりすること。

その他の支援

創業スタートアップ支援補助金(金融機関)

県の融資制度の保証料を補給

がんばる中小企業応援補助金(市)

新商品・新技術開発、販路拡大等を支援

申請・手続き等は、市役所地域経済
活性化課で受け付けています。

創業支援金制度(県)

長崎県に居住し、創業後も長崎県に
定住する等の条件あり

補助率：対象経費の1/2以内・上限200万円

詳しくは、長崎県地域づくり推進課
へお問い合わせください。

☎095-895-2241

創業支援に関する問い合わせ先

【トータルサポート】

- ・松浦市役所地域経済活性化課 ☎72-1111(内線260)

【経営サポート】

- ・松浦商工会議所(松浦地域) ☎72-2151
- ・松浦市福鷹商工会(福島・鷹島地域)
☎0955-47-2152(福島) ☎0955-48-2117(鷹島)

【金融サポート】

- ・十八親和銀行 松浦支店 ☎72-0131
- ・十八親和銀行 松浦中央支店 ☎72-4118
- ・日本政策金融公庫 佐世保支店 ☎0956-22-9155
- ・長崎県産業振興財団 佐世保事業所 ☎0956-25-2149

創業を促す取り組み

このように、市では創業を目指す人を後押しするため、さまざまな支援を整備し、市内の創業者を増やす取り組みを行っています。

創業予定者を対象とした取り組みとして、事業所経営に必要な知識を身につけるため、「松浦創業塾」を松浦商工会議所で実施しています。

「ビジネスプランコンテスト」は、支援制度の一環として松浦市が主体となり開催している取り組みです。優良な事業形態をとりあげ創業を予定している人を支援するとともに、地域の活性化につなげることを目的に行っています。

また、上記の支援制度に加えて創業者の育成を目的に、市内の中学校や高校では、「なるには講座」と題した学習が行われています。市内で活躍する事業者を学校に招き、創業した経緯やこれまでの経験を講演してもらい、将来の選択肢の1つとして、創業に関心を持つ機会を設けられています。

松浦で創業の夢をかなえよう

ビジネスプランコンテスト

松浦市では、独創性や実現可能性が高いビジネスプランを発掘・支援することで、起業を目指す人を応援する「ビジネスプランコンテスト」を開催しています。

令和2年度コンテストにおいては、書類審査、プレゼンテーション審査の結果、5人の受賞者が決定しました。



山下 充さん
(志佐・横町)



山下さんは、「サブスクリプション」と呼ばれる、決まった期間に一定の料金を支払って何度もサービスを受けられる理容室を企画しました。

このプランは、「前髪だけ切ってほしい」「伸びた所だけ刈上げてほしい」など、実際に山下さんが聞いたお客さまの声を基に発案。県内でも珍しい「定額制の理容室」として高く評価され、最優秀賞に選ばれました。

山下さんは理容師として福岡県で経験を積んだあと、松浦にUターン。10年間働いたら自分の店を開こうと決意しました。

創業を見据えて経営や税について勉強するため松浦商工会議所で行われた創業セミナーに参加。そこでビジネスプランコンテストへの応募を勧められました。受賞したことの反響も大きく、自信にも繋がりました。

「お客さまだけでなく、周りの人たちから助けられています。人との繋がりが作りやすい点も、松浦の魅力。独立や創業を考えている人は、松浦で創業して街を盛り上げてほしい」。こうした考えのもと、松浦市内で創業しようと感じたそうです。

山下さんは、3月26日のオープンを目標に、志佐町で店舗の準備を進めています。



▲令和2年度ビジネスプランコンテスト表彰式の様子

▼令和2年度ビジネスプランコンテストの受章者と発表内容

	受賞者	テーマ
最優秀賞	山下 充さん	長崎県初！サブスクリプション（定額制）が利用可能な理容室！
優秀賞	須藤 幸江さん	「松浦の恵み」を凝縮！旬菜・おひさま工房プラン
奨励賞	村上 さなえさん	地域参加型のオンライン英会話レッスン － Sunny Paradise English －
努力賞(商工会賞)	森田 幸作さん	鷹島の地域資源を生かした「地産地消」の飲食店オープン
努力賞(商工会議所賞)	山口 紗季さん	いつも身近に ～親しまれるお菓子屋さんを目指して～

村上 さなえさん
(志佐・里1)



村上さんは、自宅から参加できるオンライン英語教室や、松浦市の観光、文化を伝える英会話イベントの開催を企画し、奨励賞を受賞しました。

新型コロナウイルス感染症の影響から、子どもと自宅で過ごす時間が増え、家の中に居ても楽しく過ごすことができないかと考えていました。これまで、英語講師として働いていた経験を活かし、自宅に居ても開けるオンラインを使った英語教室を考えました。

「ビジネスプランコンテストに参加して、自分の考えを整理することができた」と話す村上さん。

「去年の10月末に、市内の児童を対象に英語を学べるハロウィンイベントを開催しました。子どもたちが英語に触れる機会を増やしていきたい」、「松浦の良さをマツカイ市親善訪問団や海外からの旅行者に向けて英語を使ってPRしていきたい」など、たくさんのアイデアが溢れます。

現在はオンライン英語教室に講師として登録、勤務しており、全国の人を対象に自宅から英語を教えています。その傍ら、創業してから役立つように、※EQ絵本講師資格取得のため、コツコツと勉強しているそうです。

※EQ絵本講師…絵本を通して子どもだけでなく自分自身や、大人のEQ（心の知能指数）を高めサポートする職業

須藤 幸江さん
(志佐・西山)



須藤さん（写真右）は、熟成乾燥機等を使用し干し芋などのおやつを開発し、今年1月に「旬菜・おひさま工房」を創業。美容や健康に関心がある人たちに向けて、無添加で安心して食べられるものを作りたいというビジネスプランが評価され、優秀賞を獲得しました。

「以前の職場で、厨房機器を扱う会社を訪れた際に、試食した干し芋の味が忘れられませんでした。その後、なんとか創業したいと毎日主人を説得しました」と須藤さん。同時期に、創業セミナーのチラシを見て参加。これを機に悩んでいた創業を決意し、ビジネスプランコンテストへ応募しました。コンテストに参加したことについて須藤さんは「参加していた皆さんは、それぞれでしっかりとした意見や考えをお持ちで勉強になりました。参加していた人たちとも協力して、コラボ商品なども開発していきたい」と話します。

現在は、自宅の工房で夫・祐司さん（写真左）と新たな商品を研究し、少しでもおいしいものを作りたいと工夫を重ねています。

商品は、道の駅「松浦海のふるさと館」や魚市場内の売店など市内を中心に販売されており、今後も取扱店を増やしていく計画です。



【問い合わせ先】
地域経済活性化課 内線260

創業しようか迷っている人、創業を決意した人は、ぜひ松浦市の支援制度を利用して、創業への第一歩を踏み出してみませんか。

市は、今回紹介した創業しやすい環境づくりに努めています。この環境を活かして本市で創業する人が増えていくことで、多様な店舗や事業所、サービスが増えるだけでなく、雇用の促進や市内経済の活性化にも繋がり、街に賑わいが生まれます。本市はこれからも創業予定者、既存事業者を応援し、よりよい環境づくりに取り組んでいきます。

市は創業する人・既存事業者を応援しています